平成30年1月5日

各　　位

会　社　名　株式会社バイク王＆カンパニー
代表者名　代表取締役社長執行役員　石川　秋彦
（コード番号3377　東証二部）
問合せ先　執行役員 コーポレート部門担当　竹内　和也
（TEL. 03-6803-8855）

業績予想の修正および特別利益の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年6月29日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、平成29年11月期において、特別利益を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1．平成29年11月期通期業績予想数値の修正

（平成28年12月1日～平成29年11月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）（平成29年6月29日）	百万円 18,000	百万円 △30	百万円 90	百万円 0	円 銭 0.00
今回修正予想（B）	18,252	△263	△92	401	28.74
増減額（B－A）	252	△233	△182	401	
増減率（　%　）	1.4	-	-	-	
（ご参考）前期実績（平成28年11月期）	16,996	△503	△394	△586	△42.43

修正の理由

当社は主力のバイク事業において当期方針の一つである「小売販売台数」の増加を図るため、エリアマーケティングに注力しマーケットポテンシャルを見極めたうえで、既存の買取店舗ならびにバイク用品店との協業等による小売販売を開始してまいりました。これにより、小売販売を開始した店舗は、期初から28店舗増加し46店舗（当社店舗数全58店舗）となりました。

しかしながら、出店計画において出店条件に合致する店舗がなく次期に延期する等、販売体制構築の遅れにより小売販売台数が計画を下回りました。

また、小売販売に備えた高収益車輌の仕入台数の確保にともない、仕入価格が若干上昇いたしました。これにより、仕入台数の増加が図られ会社全体の販売台数は増加いたしましたが、原価率が計画を上回りました。

以上の結果、売上総利益が計画を下回ったことにともない、営業利益と経常利益において前回予想を下回る見込みとなりました。

また、当期純利益に関しては、営業利益ならびに経常利益が前回予想を下回りましたが、今回発生した特別利益「2．特別利益について」の計上を踏まえて前回予想を上回る見込みとなりました。

２．特別利益について

平成29年10月３日に公表いたしました「会社分割（新設分割）および新設会社の株式譲渡に関するお知らせ」で記載のとおり、平成29年11月30日付で駐車場運営に関する事業を、会社分割（新設分割）により新設会社に承継させたうえで、新設会社の株式を全て譲渡いたしました。

当該株式の譲渡にともない、特別利益として関係会社株式売却益633百万円を計上する見込みとなりました。

配当につきましては、予想の修正は行わないこととし、期末２円00銭（年間４円00銭）を予定しております。

（注）上記の予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上